



中部教育事務所だより「絆」 4月号



～子どもたちの社会的・
職業的自立を目指して～

令和3年4月15日(木)
発行所 中部教育事務所

年度初頭あいさつ

「今年の春は・・・」

今年も大淀川の堤防に桜が咲きました。思えば昨年の4月には緊急事態宣言が出され5月の連休明けまで臨時休業を余儀なくされていました。その後も学校の様々な活動が中止や延期などの影響を受け、学校教育は壊滅的な状況でした。この1年間を振り返ると、先生方には、進級や卒業をさせた児童・生徒たちに対して、十分なことをしてあげられず申し訳ないという気持ちも少なからずあるのではないかと思います。

しかし、私たちはこの1年間、様々な思いの中で工夫し創造し、子どもたちのためにできることを精一杯行ってきました。そしてそこで得られた知見により、コロナを必要以上に恐れず、まさに「正しく恐れる」ことにより、教育活動を行うことができるようになってきました。

「冬来たりなば春遠からじ」



昨年この「絆」で水泳の池江璃花子さん(当時18歳)が白血病の診断を受けた後、「私は、神様は乗り越えられない試練を与えない、自分に乗り越えられない壁はないと思っています」と述べたことを書かせていただきました。その池江選手は、先日4日に開かれた選考会バタフライで奇跡的な復活を遂げました。まさに試練を乗り越えた姿を現実として私たちに見せてくれるとともに、喜びに溢れた涙に思わずもらい泣きしてしまうほどの更なる感動を与えてくれました。

ふと周りを見渡せば、満開の桜も花びらが舞い散り、春も駆け足で過ぎていきそうな気配ですが、今はまだ…未だに「冬」から抜け出せていません。しかし、間違いなく「春」はやってきます。

今こそ、私たち大人が強い精神力と気概をもってこの試練に真摯に立ち向かい、ポスト・コロナを見通した新たな時代の教育を子どもたちのために創造していきましょう。

中部教育事務所 所長 北林 克彦

令和3年度 職員紹介

所長	北林 克彦
副所長	山下 辰弥
総務課長	山田 真也
教育推進課長	小川 太志
専門主幹	福満 千秋



【総務課】 ※ ◎印は担当リーダー

■ 宮崎地区総務担当

◎長谷 文恵、北代 佳輔、定 憲聖、田實 伸子
大田原 聡子

■ 南那珂・児湯地区総務担当

◎安影 和寿、坂元 一正、谷口 亜美、米良 可奈子

■ 学校マネジメント担当

由浅 公章、岩下 智裕、二方 和也

【教育推進課】 ※ ◎印は担当リーダー

■ 家庭・地域教育担当

◎阿部 泰宏、佐藤 賢、加藤 健一郎、山崎 努
築地原 静

■ 宮崎地区学校教育担当

◎岩原 教昌、田中 義栄、柏木 友和、宇ノ木 龍世
吉野 了太、松木 裕子

■ 南那珂地区学校教育担当

◎永富 雅樹、長友 淳、清山 茂樹、松田 奈緒子

■ 児湯地区学校教育担当

◎川島 博嗣、宮本 朝美、上西 憲太郎、津曲 康夫

教育事務所に籠もらず、 積極的に出て行きます!!

「学校サポート」を活用してみませんか？

中部教育事務所では、学校の抱える様々な課題の解決のために、幅広い分野で、「学校の活性化」、「教職員の資質向上」、「課題や悩みの軽減」をゴールイメージとした「学校サポート」を行っています。学校や校内グループからの相談はもちろんのこと、本年度より個人の相談にも対応して参ります。何かお困りのことがありましたら、遠慮なく中部教育事務所に御連絡ください。

なお、申込み手続きの方法やサポート内容等、詳細につきましては、4月下旬に送付予定の校長会資料にパンフレットを同封しておりますので、そちらを御参照ください。



問合せ先：中部教育事務所
(担当:岩原)

TEL (0985) 44-3322 Fax (0985) 44-3330
代表アドレス chubu-kyoiku@pref.miyazaki.lg.jp